

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年11月13日
【四半期会計期間】	第22期第3四半期（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）
【会社名】	株式会社SUMCO
【英訳名】	SUMCO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役 会長兼CEO 橋本 眞幸
【本店の所在の場所】	東京都港区芝浦一丁目2番1号
【電話番号】	03-5444-0808
【事務連絡者氏名】	社長室経理部長 伊藤 洋
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝浦一丁目2番1号
【電話番号】	03-5444-0808
【事務連絡者氏名】	社長室経理部長 伊藤 洋
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第21期 第3四半期 連結累計期間	第22期 第3四半期 連結累計期間	第21期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年9月30日	自 2020年1月1日 至 2020年9月30日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (百万円)	228,511	218,745	299,460
経常利益 (百万円)	41,209	28,508	48,310
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益 (百万円)	28,132	20,209	33,112
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	29,003	21,939	38,701
純資産額 (百万円)	331,452	348,977	341,149
総資産額 (百万円)	568,940	584,401	578,511
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円)	95.92	69.29	112.90
潜在株式調整後1株当たり四半 期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	51.8	53.1	52.2

回次	第21期 第3四半期 連結会計期間	第22期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2019年7月1日 至 2019年9月30日	自 2020年7月1日 至 2020年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	17.57	11.64

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大による事業への影響につきましては、今後も市場環境の動きを慎重に注視してまいります。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態及び経営成績の状況

経営成績

当第3四半期連結累計期間における300mm半導体用シリコンウェーハ市場は、米中貿易摩擦等による需要後退の懸念にも拘わらず、ロジック向けは好調で、メモリー向けも回復傾向となりました。一方、200mm以下の小口径ウェーハは、コロナ禍等による世界経済の減速により、民生・車載向けを主体に需要は軟化しました。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」に基づき、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により、顧客での高いプレゼンスを維持するとともに、コスト改善により損益の改善にも努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高218,745百万円（前年同四半期比4.3%減）、営業利益29,794百万円（前年同四半期比29.8%減）、経常利益28,508百万円（前年同四半期比30.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益20,209百万円（前年同四半期比28.2%減）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

財政状態

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、資産合計は584,401百万円（前連結会計年度末比5,889百万円増）、負債合計は235,423百万円（前連結会計年度末比1,937百万円減）、純資産合計は348,977百万円（前連結会計年度末比7,827百万円増）となりました。

(2) 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの経営方針、経営環境及び対処すべき課題等について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発費の総額は、3,359百万円であり、連結売上高の1.5%であります。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発の状況に重要な変更はありません。

(4) 主要な設備

当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度末から主要な設備の新設等について重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	804,000,000
計	804,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年9月30日)	提出日現在発行数(株) (2020年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	291,181,239	291,181,239	株式会社東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	291,181,239	291,181,239	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金増 減額 (百万円)	資本準備金残 高(百万円)
2020年7月1日~ 2020年9月30日	-	291,181,239	-	138,718	-	3,611

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2020年6月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 7,600	-	単元株式数100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 291,093,600	2,910,936	同上
単元未満株式	普通株式 80,039	-	同上
発行済株式総数	291,181,239	-	-
総株主の議決権	-	2,910,936	-

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が200株含まれております。

また、「議決権の数」には同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。

2. 「単元未満株式」の普通株式には、当社名義の株式が95株含まれております。

【自己株式等】

2020年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(株)SUMCO	東京都港区芝浦一丁目2 番1号	7,600	-	7,600	0.00
計	-	7,600	-	7,600	0.00

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,220	74,791
受取手形及び売掛金	57,416	56,872
有価証券	19,800	-
商品及び製品	17,032	17,670
仕掛品	17,938	18,897
原材料及び貯蔵品	149,446	143,001
その他	37,386	37,328
貸倒引当金	10	9
流動資産合計	319,230	318,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	70,841	68,613
機械装置及び運搬具(純額)	71,746	79,111
土地	20,316	20,260
建設仮勘定	32,167	36,190
その他(純額)	1,711	1,913
有形固定資産合計	196,782	206,089
無形固定資産		
のれん	3,562	2,343
その他	7,332	7,883
無形固定資産合計	10,894	10,226
投資その他の資産		
投資有価証券	102	101
長期前渡金	35,835	34,086
繰延税金資産	11,634	11,075
その他	4,314	4,546
貸倒引当金	282	277
投資その他の資産合計	51,603	49,532
固定資産合計	259,280	265,848
資産合計	578,511	584,401

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,511	22,486
短期借入金	2 30,234	2 42,595
リース債務	591	293
未払法人税等	2,753	2,610
引当金	1,600	3,477
その他	28,278	25,193
流動負債合計	86,970	96,656
固定負債		
長期借入金	1 120,864	1 108,989
リース債務	336	164
退職給付に係る負債	24,495	24,860
その他	4,694	4,752
固定負債合計	150,391	138,766
負債合計	237,361	235,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,718	138,718
資本剰余金	30,763	27,463
利益剰余金	134,228	146,264
自己株式	12	12
株主資本合計	303,698	312,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	2,885	2,885
為替換算調整勘定	1,639	2,755
退職給付に係る調整累計額	2,753	2,429
その他の包括利益累計額合計	1,507	2,298
非支配株主持分	38,958	38,841
純資産合計	341,149	348,977
負債純資産合計	578,511	584,401

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位 : 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	228,511	218,745
売上原価	165,105	168,886
売上総利益	63,405	49,859
販売費及び一般管理費	20,945	20,065
営業利益	42,459	29,794
営業外収益		
受取利息	537	265
受取配当金	32	52
助成金収入	5	623
その他	181	162
営業外収益合計	756	1,103
営業外費用		
支払利息	800	727
為替差損	403	1,112
その他	802	548
営業外費用合計	2,006	2,388
経常利益	41,209	28,508
特別利益		
退職給付制度改定益	917	-
特別利益合計	917	-
税金等調整前四半期純利益	42,126	28,508
法人税等	9,684	5,867
四半期純利益	32,441	22,641
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,309	2,431
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,132	20,209

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	32,441	22,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	4,038	1,052
退職給付に係る調整額	599	351
その他の包括利益合計	3,438	701
四半期包括利益	29,003	21,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,366	19,418
非支配株主に係る四半期包括利益	2,636	2,521

【注記事項】

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染拡大は、翌四半期以降の当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があるものの、当第3四半期連結会計期間の会計上の見積りを行うにあたっては、足許の状況等を踏まえ、重要な影響を及ぼさないとの仮定を置き、会計処理しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況やその経済への影響が変化した場合には、損益に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 当社は金融機関からの借入に対し、当社の連結及び個別貸借対照表の純資産について一定水準の維持の確保を内容とする財務制限条項が付されております。
- なお、当該借入金残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
長期借入金	2,500百万円	2,500百万円
(内、1年内返済予定額)	(-)	(-)

2. 当社は運転資金の柔軟な調達を行うため、金融機関とコミットメントライン契約を締結しておりますが、当該契約には、当社の連結及び個別貸借対照表の純資産並びに当社の連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローについて一定水準の維持の確保を内容とする財務制限条項が付されております。
- なお、コミットメントライン契約による借入未実行残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
コミットメントライン契約の総額	30,000百万円	30,000百万円
借入実行残高	3,000	2,400
差引額	27,000	27,600

3. 当社はシリコンウェーハの主要原材料である多結晶シリコンを調達するため、多結晶シリコンメーカーとの間で長期購入契約を締結しており、当該契約に則りその一部について前渡金を支払っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
減価償却費	29,500百万円	32,202百万円
のれんの償却額	1,219	1,219

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年2月19日 取締役会	普通株式	9,384	32.00	2018年12月31日	2019年3月8日	利益剰余金
2019年8月6日 取締役会	普通株式	7,331	25.00	2019年6月30日	2019年9月6日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年2月18日 取締役会	普通株式	2,932	10.00	2019年12月31日	2020年3月6日	利益剰余金
2020年8月6日 取締役会	普通株式	5,241	18.00	2020年6月30日	2020年9月4日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動

当社は、2020年2月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,104,300株の取得及び消却を実施いたしました。

自己株式の取得	3,299百万円
自己株式の消却	3,300百万円
当第3四半期連結会計期間末の自己株式	12百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

当社グループの事業は「高純度シリコン」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループの事業は「高純度シリコン」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	95円92銭	69円29銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	28,132	20,209
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	28,132	20,209
普通株式の期中平均株式数(株)	293,277,933	291,670,197

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2020年8月6日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額.....5,241百万円

(ロ) 1株当たりの金額.....18円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2020年9月4日

(注) 2020年6月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年11月12日

株式会社SUMCO

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	東海林 雅人	印
--------------------	-------	--------	---

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	長沼 洋佑	印
--------------------	-------	-------	---

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社SUMCOの2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社SUMCO及び連結子会社の2020年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。